

阿寒ICの交差点、事故多発

信号機4基設置

3月20日から運用 見通し悪く、昨年事故15件

2018/03/16 10:21

道東道阿寒インターチェンジ（IC）の国道交差点で20日、信号機が設置される。

国道のカーブ付近でICと接続しているため、見通しが悪く、現地では物損事故が多発。

自動車関連団体などが釧路署へ信号機の設置を要望していた。

阿寒ICは、2016年3月に釧路市内初のICとして開設。

札幌方面への物流効率が高まったため、ICに接続する国道240号では大型トラックを中心に交通量が増えている。

ただ、国道240号は片側1車線のため、IC付近では道東道から国道の釧路市街方面に出る右折車両などが渋滞を引き起こすケースが多く、物損事故も多発。

同署によると、この交差点で発生した物損事故は昨年1年間で15件に上る。